



能登高留学
NOTOKO-RYUGAKU

世界農業遺産に認定された
能登町の豊かな里山里海で学び、
自分の未来を「デザイン」する。



お問い合わせ

能登町役場 企画財政課
能登高校魅力化プロジェクト担当

〒927-0492 石川県鳳珠郡能登町字宇出津ト字50番地1

☎ 0768-62-8535

✉ kikakuzaisei@town.noto.lg.jp

留学コラム
随時更新中!!



🌐 <https://notoko-ryugaku.com/>

地域みらい留学 365

高2留学

普通科
地域産業科

募集人員

3名程度

君だけの心を
笑かせる場所

地域みらい留学

3年留学

地域産業科

募集人員

10名程度



能登高校 NOTO HIGH SCHOOL
魅力化プロジェクト MIRYOKUKA PROJECT

世界農業遺産に認定された
能登町の豊かな里山里海で学び、
自分の未来を「デザイン」する。



能登高留学とは？

選べる2つの留学スタイル!!

能登高留学には2つの種類があります。1つは高校3年間を能登高校で過ごす「3年留学」。

もう1つは高校2年生の1年間だけを能登高校で過ごす「高2留学」です。

それぞれどのような留学になるのか、このパンフレットをご覧ください。新しい選択肢としてご検討ください。

3年留学

地域みらい留学

石川県外から、住民票を移すことなく能登高校に入学できる制度です。

能登高校では、地域産業科の生物資源コース（農業選択/水産選択）・ビジネスコースへの入学を希望する生徒は県外からでも入学することができます。

まずは推薦入試に願書を提出する必要があります。

高2留学

地域みらい留学365⁺

能登高校は令和2年度に内閣府の「高校生の地域留学推進のための高校魅力化支援事業」に採択されました。すでに高校へ入学した1年生が、新たな場所での挑戦として高校2年生の1年間だけ能登高校に留学できる制度です。寮生活をしながら能登の里山里海で学び、充実した高校生活を送ることで、卒業単位を確保しつつも新たな出会いや体験を得られるものです。1年の留学期間を終えたのちは元の在籍校に戻り、高校3年生となります。

どちらの留学も、能登という土地で得た特別な体験として、

とても大切な財産になることでしょう。

能登高校は、新たな出会いを求めています。

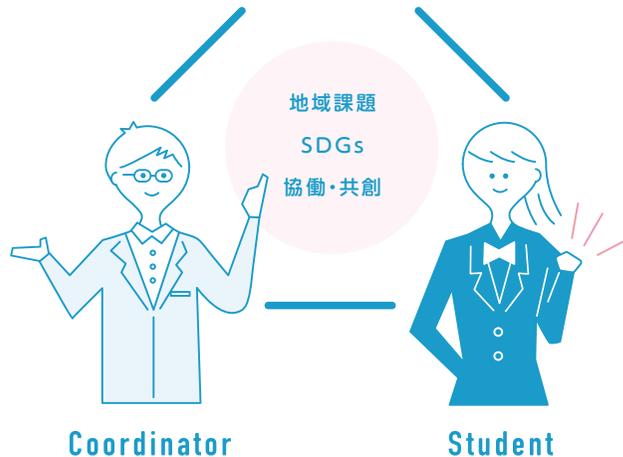
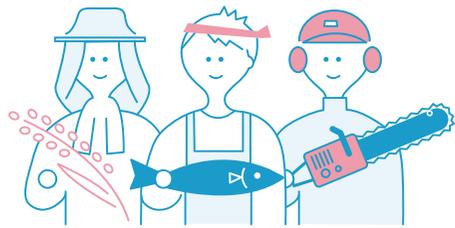
留学タイプ	3年留学	高2留学
選択できる 学科・コース	【地域産業科】 ・生物資源コース（農業選択 / 水産選択） ・ビジネスコース	【普通科】 ・文系コース ・理系コース 【地域産業科】 ・生物資源コース（農業選択 / 水産選択） ・ビジネスコース
募集人数	10名程度	3名程度

能登高校の特徴

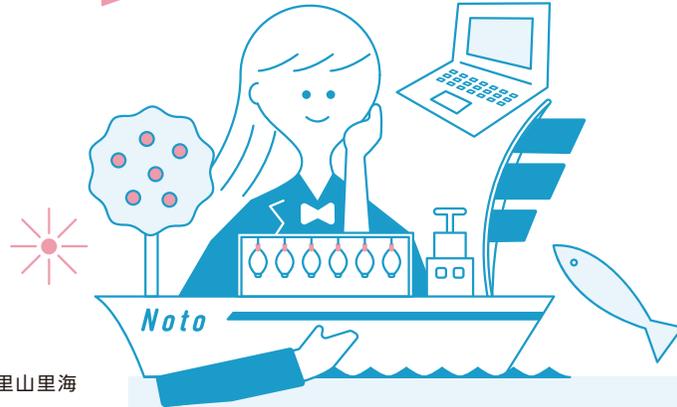
専門性の高い学科が充実!!

世界農業遺産に認定された自然と文化の残る能登の里山里海を丸ごと学びのフィールドとし、農業や水産を学びながら地域に触れて生活することによって都市と地方、二つの視点から物事を見ることができる力を養います。普通科は文系と理系コース、地域産業科は生物資源コースとビジネスコースに分かれ、生物資源コース農業選択では、トラクターを運転して野菜や果物を育て、収穫し届ける喜びを体験でき、水産選択では、実習船「おとり丸」での体験航海、漁業実習を行い、小型船舶免許の取得も可能です。総合的な探究の時間では普通科と地域産業科が合同で課題解決方法を探究しており、地域に開かれた発表会も開催されています。

Town people



進学 農業 漁業 ビジネス



生徒数 (2024年)

学年内訳	生徒数	クラス数
1年生	70	2
2年生	67	2
3年生	47	2
合計	184 (うち県外出身15)	

卒業後の進路	国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校	就職	その他
	4	14	3	4	18	4

※上記数字は2023年実績です。

地域と密着した課題解決型学習

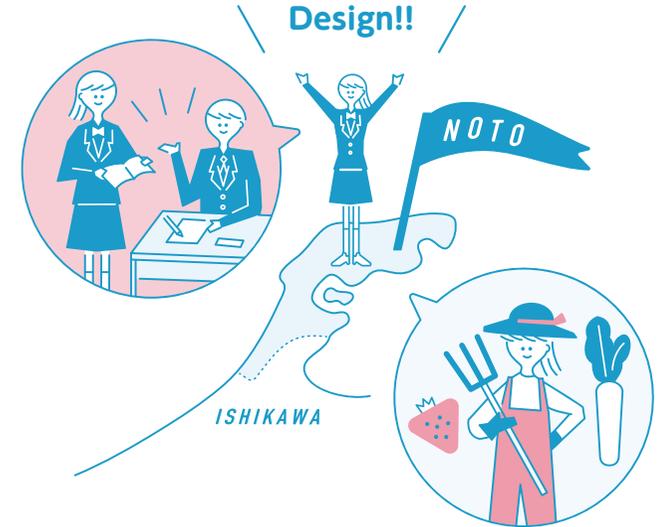
やる気を全力でサポート!!

能登町には、高校生が参加できる地域の祭りやゼミ活動、町主催のイベントで高校生と地域の大人が協働・共創する機会がたくさんあり、「何かをしたい!」と考え行動する高校生を積極的に支援する環境が整っています。総合的な探究の時間や課題研究、地域学講座の中で地域課題やSDGs、働く意味等を探究し、地域貢献プロジェクトでは地域イベントの参加を行い、地域と密着しながら自身の未来をデザインできる力を身に付けるキャリア教育を行っています。地域の人たちとの交流の際には、熟練のコーディネーターがしっかりとサポートしてくれるので、安心して取り組むことができます。

自分の未来を「デザイン」する力を身につける

探究的な学び!!

能登高校では「総合的な探究の時間(総探)」と「課題研究」の時間に、「地域を元気にする」「地域の問題を解決する」ことをテーマとした探究的な学びに取り組んでいます。この授業では、地域の問題を調べて解決策を提案することに留まらず、実際に自分たちが行動することを重視しています。学校の枠を越えた活動も多く、実践的な経験を通して学ぶことができます。また、先生やコーディネーター、高校魅力化スタッフが伴走者としてサポートし、一緒に取り組んでいます。



具体的な活動例

- 伝統野菜の認知度向上を狙ったジェラート開発と販売
- 新たな観光客を誘致するためのデザインマンホール設置
- 地域の魅力を情報発信して地域活性化を目指す
- 低利用魚の活用を狙ったフィッシュバーガー開発と販売
- eスポーツへの理解を深めるイベントの開催
- 海洋ゴミ削減のための活動

こうしたアイデアが次々と生まれており、地域と高校が連携して取り組む実践的な探究活動として、県内外からも注目されています。

生徒たちが向き合うのは奥能登の地域課題。急激な人口減少下の「課題先進地域」であるこの町には、生徒にとって身近で未解決の問題・課題が山積みです。能登町が実際に直面している社会問題を知り、それに関心を持ち、高校生なりの解決策を模索する。こうした学びを通して自身の興味関心を見つめ、問題発見力・課題解決力を養うことで、自分の未来をデザインできる力を身につけます。



生物資源コース

農業選択

育てる!! 作る!! 届ける!!



食品製造

生産・加工・販売までの農業の6次産業化に向けた学びを通して地域振興を考えます。
野菜や果樹を育てて収穫するための基礎的な知識や技能を学ぶとともに、クッキー・パン・うどんなど小麦粉加工品やジャムの製造にも取り組み、作る喜びを体験します。そして作った商品は「のと高商店」で自ら販売し、届ける喜びを味わいます。販売活動を通じた消費者ニーズ把握とそれに必要なコミュニケーション能力育成も農業選択が大切にしている学びです。
柳田校舎では農業機械の授業でトラクターの運転を実際に学ぶことができます。

取得できる検定・資格

- 農業技術検定 2級
- 農業技術検定 3級
- 危険物取扱者



農業機械

生物資源コース

水産選択

海に親しみ、海に学ぶ!!



海・船・食の3つの観点から水産について学びます。漁業・水産業の基礎的な知識や技能を学ぶことはもちろん、校舎のすぐそばの海と保有する実習船を活用して操船実習を行ない、小型船舶操縦士免許を取得できます。また地域で獲れる魚などの水産物を使って魚のさばき方や食品製造、食品を扱ううえで重要な衛生管理についても学びます。

能登町には県や町の水産施設、金沢大学の臨海実験施設などがあり、水産のスペシャリストと連携して学びを深められる環境があるのが水産選択の強みです。

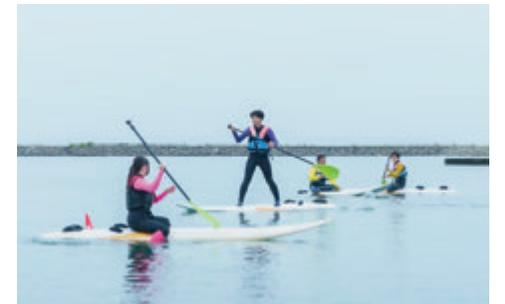
取得できる検定・資格

- 小型船舶操縦士免許 1級
- 小型船舶操縦士免許 2級
- 危険物取扱者

※2年次で2級、3年次で1級が取得可能です。



食品製造



サップ体験

ビジネスコース

社会から求められる人材の育成!!



経済社会の仕組みやビジネス活動・経営管理に必要な知識・技術、マナーなどを学びます。

日商簿記検定や全商検定など、高度な検定取得を目指して授業に取り組んでいます。さらに、マーケティングやプログラミングなど、商業に関する多様な科目を幅広く学ぶことができます。

コミュニケーション能力育成や表計算ソフト・文書作成ソフトなど実務に即した学びがあり、農業選択・水産選択と連携した横断的で6次産業化を意識した学びに取り組んでいるのもビジネスコースの特徴です。



取得できる検定・資格

- 全国商業高等学校協会主催
 - ・ビジネス文章実務検定 … 1～3級
 - ・ビジネス計算実務検定 … 1～3級
 - ・情報処理検定 … 3級
 - ・ビジネス情報 … 1～2級
 - ・プログラミング … 1～2級
 - ・簿記実務検定 … 1～3級
 - ・商業経済検定 … 1～3級
- 日本商工会議所主催
 - ・簿記検定 … 2～3級

教育課程表

高2留学期間の履修科目は以下の表を確認してください。
送り出し校と留学に向けて具体的に調整する際にも必要となります。

【学年】2年 教育課程表

	普通科		地域産業科		
	文系	理系	生物資源		ビジネス
	文系進学・公務員・福祉系	看護医療系学校・理系大学	農業	水産	
1	論理国語		論理国語		
2	論理国語		論理国語		
3	文学国語	○数学錬成α	地理総合		
4	地理研究 / 日本史研究		数学A		
5	地理研究 / 日本史研究		数学A		
6	地理研究 / 日本史研究		数学A		
7	公共		生物基礎		
8	公共		生物基礎		
9	公共		生物基礎		
10	数学Ⅱ		体育		
11	数学Ⅱ		体育		
12	数学Ⅱ		保健		
13	数学Ⅱ		保健		
14	社会福祉基礎	数学B	英語コミュニケーションⅡ		
15	古典研究		生活産業基礎		
16	古典研究		生活産業基礎		
17	介護総合演習	国語表現	農業と環境	水産海洋基礎	ビジネス コミュニケーション
18	物理基礎		農業と環境	水産海洋基礎	ビジネス コミュニケーション
19	化学基礎	物理基礎	農業と環境	水産海洋基礎	ビジネス コミュニケーション
20	化学基礎	物理基礎	総合実習（農）	総合実習（水）	ビジネス コミュニケーション
21	地学基礎	化学基礎	総合実習（農）	総合実習（水）	ビジネス コミュニケーション
22	体育		野菜	漁業	簿記（前期） 財務会計Ⅰ（後期）
23	体育		野菜	漁業	簿記（前期） 財務会計Ⅰ（後期）
24	保健		野菜	漁業	簿記（前期） 財務会計Ⅰ（後期）
25	保健		食品製造（農）	小型船舶	簿記（前期） 財務会計Ⅰ（後期）
26	保健		食品製造（農）	小型船舶	簿記（前期） 財務会計Ⅰ（後期）
27	英語コミュニケーションⅡ		食品製造（農）	小型船舶	簿記（前期） 財務会計Ⅰ（後期）
28	英語コミュニケーションⅡ		地域資源活用	食品製造（水）	原価計算
29	英語コミュニケーションⅡ		地域資源活用	食品製造（水）	原価計算
30	論理・表現Ⅱ		食品管理		情報処理
31	論理・表現Ⅱ		食品管理		情報処理
32	総合的な探究の時間		総合的な探究の時間		
33	LHR		LHR		

※3カ年の教育課程表は右のQRコードからご確認いただけます。





能登高留学の生活

男女50名入寮可能な鳳柳寮(仮設)で共同生活を行うなかで、多様な他者とのコミュニケーションを図りながら協調性と社会に出てから必要な判断力・行動力を育みます。

学校に併設されており、徒歩で登校できます。また、栄養士が管理した食事が3食用意され、昼食は学校にお弁当が届きます。男女の居住棟は分かれ、夜間には教員と補助舎監(生活指導補助員)が待機しており、親元を離れても安心して生活できる環境が整っています。教育寮として学習を大切にしており、毎日学習時間を設けるほか、公営塾とも連携しています。

クリスマス会やバーベキューなど、寮独自のイベントも行われ、一生の友と言える友達がきっと見つかるはずです。

生徒が負担する生活費(月額)

寮費 33,900円 / 月 土日祝日の食費 1,500円 / 日

【受入期間の学校行事など参加にあたり別途発生する費用】 学年会費 約70,000円 / 修学旅行費用 約130,000円



寮の1日

起床 点呼	掃除	朝食	登校	帰寮	入浴	夕食	学習時間 1限	休憩	学習時間 2限	就寝準備	点呼 消灯
6:40	6:50 7:00	7:00 7:20	8:00	17:30 19:00	17:30 20:15	19:10 19:55	20:15 20:55	20:55 21:05	21:05 21:45	21:45 22:00	22:00 22:05



食堂



部屋の様子



シャワールーム

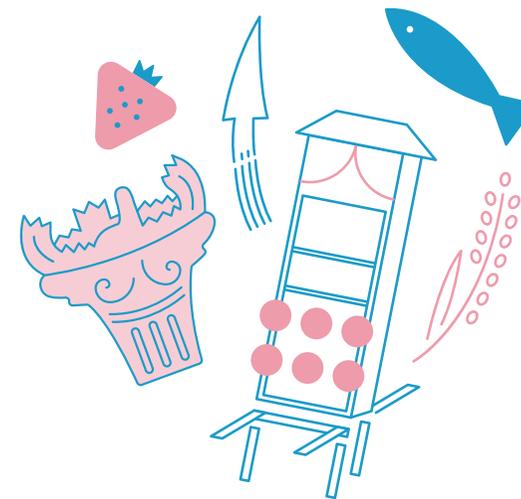
能登高留学の1年

2年次は修学旅行があります。そのほかにも地域のマラソン大会、海岸清掃活動、地域住民が多く参加する能登高祭など地域住民と関わる機会が多いことが特徴です。

4月	ヤマメの放流	8月	学習合宿	12月	寮クリスマス会・学習会
5月	クリーンビーチ石川	9月	能登高祭	1月	課題研究発表会(3年)
6月	県総体・修学旅行	10月	カレーの日 体育祭	2月	探究発表会
7月	球技大会	11月	新人大会	3月	球技大会

能登の里山里海を堪能

能登高校のある能登地区には、世界農業遺産に認定された「能登の里山里海」、日本遺産に認定された「能登のキリコ祭り」など、世界に誇れる自然・文化・伝統があります。これらに加え、古くから能登を表すときには「能登はやさしや土までも」という言葉が使われるように、地域の人たちは素朴で温かいことが魅力です。授業や課外活動でも地域と繋がる場面が多いため、年間を通して地域を肌で感じることができ、能登町を第二の故郷として感じてもらえることでしょう。



能登町へのアクセス

- 飛行機を利用** | 羽田空港～能登町(約1時間30分)
 羽田空港 ...約60分... のと里山空港 ...約30分... 能登町
- 車を利用** | 金沢～能登町(約1時間50分)
 金沢IC ...約20分... 内灘IC(のと里山海道) ...約1時間30分... 能登町
- 鉄道を利用** | 金沢駅～能登町(約2時間50分)
 金沢駅(JR七尾線・のと鉄道) ...約2時間... 穴水駅 ...約50分... 能登町



石川県立能登高等学校

〒927-0433 石川県鳳珠郡能登町宇出津マ字106番地7
 Tel : 0768-62-0544 / Fax : 0768-62-2935
<https://www.ishikawa-c.ed.jp/~notoxh/>